

令和4年3月31日

スタッフ各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

『平和』

武者小路実篤

峠の上から人々の働いているのを見ると平和そのものようだ。

稲を刈っている者 田畑をしている者 馬で田畑を耕している者 子馬は母親の廻りを飛び跳ねている。

それを太陽は慈悲深くしかし厳かに照らしている。平和そのものようだ。

平和の神は太陽と共にこの世を照らしているのだが人々はそれを受け入れることはできないではないか。

神は人々と共に働いているのだが人々はそれに気づかないではないか。

日本は経済的に豊かになったとはいえ「平和」という理想とは対照的に多くの問題を抱えています。

ロシアによるウクライナへの侵略や、この2年間でいまだ世界中に蔓延する新型コロナウイルスがもたらした恐怖や社会の混乱からいまだ抜け出せない現実があります。

コロナが発生した頃は「なぜこんなことになったのか。原因はどこにあるのか」という議論が盛んに湧き起こりました。しかしながら本当に大切なのは周りの出来事に振り回されるのではなく、何が起ころうとも自分の心を平和に保つことであると考えます。コロナによって社会の閉塞感があったとしても多くの人は死ぬことはなく命は与えられています。生きる上で必要なものは無条件に与えられています。このことの素晴らしさを感じる中に本当の幸せがあると思います。コロナ禍は当たり前の日常がいかにありがたいかを噛み締めて生きる貴重な機会と私は考えます。これからは四季の中で一番美しい春を迎えます。色とりどりの草花に見入ったり、春風の心地よさを感じ入ったり、そこで得られる小さな気づきが人生の喧騒を忘れさせてくれることでしょう。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々